令和7年度 遠軽商工会議所景気動向調査票

事業所名	(任意)	※事業所名は貴社の支援のみに利用させていただきます。
------	------	----------------------------

【以下の (1)~(22)についてお答えください。(記入または該当する番号に○をお願いします)】

- I. 貴社についてお聞かせください。
- (1)業種について(売上割合がもっとも高いもの一つをお選びください)
 - 1. 製造業 2. 卸売業 3. 小売業 4. 建設業 5. 飲食業 6. 理美容業 7. 不動産業
 - 8. サービス業 9. その他()
- (2)経営者の年齢
 - 1. 20~30 歳代 2. 40~50 歳代 3. 60 歳代 4. 70 歳代以上
- Ⅱ.現時点における貴社の業況についてお聞かせください。
- (3) 直近決算における売上規模について
 - 1. 1,000 万円未満 2. 1,000 万円~5,000 万円未満 3. 5,000 万円~1億円未満
 - 4. 1億円以上
- (4) 前年との売上高の比較について
 - 1.50%未満 2.50%~80%未満 3.80%~100%未満 4.100%~120%未満 5.120%超
- (5)(4)にて、1.「50%未満」 2.「50%~80%未満」 3.「80%~100%未満」のいずれかを選んだ方にお伺いします。売上減少の要因は何であると考えられますか(複数回答可)
 - 1. 原材料等価格高騰の影響 2. 人件費の引上げ 3. その他経費・コストの上昇
 - 4. その他 ()
- (6)コスト上昇を 100 とした場合、どの程度価格転嫁ができていますか
 - 1. 30%未満 2. 30%~50%未満 3. 50%~75%未満 4. 75%~100%未満 5. 100%
- (7)(6)にて、1.「30%未満」 2.「30%~50%未満」 3.「50%~75%未満」 4.「75%~100%未満」 のいずれかを選んだ方にお伺いします。充分に価格転嫁できない主な理由をお教えください
 - 1. 交渉の場がない 2. 交渉を持ちかけられない 3. 今後の取引への影響が心配(売上減少)
 - 4. 一方的に受付されない 5. その他 ()
- (8) 今後1年間の売上等の見通しについて
 - 1. 上向きである 2. 変わりない 3. 下向きである
- (9) 今後1年間の資金繰りの状況について
 - 1. 厳しい 2. やや厳しい 3. 問題ない 4. やや良い 5. 良い
- (10) 資金が必要な場合、その資金使途をお教えください
 - 1. 部材・資材等仕入価格高騰による運転資金 2. 事業再構築(新たな取組)への運転資金
 - 3. 通常の運転資金 4. 借換資金 5. 設備投資資金 6. その他 ()
- (11) 現在の従業員数の過不足感について
 - 1. 過剰気味 2. ちょうど良い 3. 不足気味
- (12) (11) にて「3.不足気味」を選んだ方にお伺いします。人材不足の対応策として希望する支援策がありましたら以下よりお選びください(複数回答可)
 - 1. シニア人材の活用 2. 兼業・副業等の人材の活用 3. 離職防止・定着化の取組強化
 - 4. 企業説明会等への参加 5. IT による省力化 6. 技能実習生等の活用 7. その他 (

裏面へ続く→

- Ⅲ、貴社の販売先・仕入先の動向についてお聞かせください。
- (13) 販売先の増加に向けて、現在どのような取組を実施していますか(複数回答可)
 - 1. 既存製品・サービスの高付加価値化 2. 新製品・新サービスの開発 3. 海外需要の獲得
 - 4. 新分野への進出 5. 販売先へのアフターサービス等 6. IT の利活用(ネットショップ・SNS等)
 - 7. その他(
- (14) 前年と比較した仕入価格の動向について
 - 1.50%未満 2.50%~80%未満 3.80%~100%未満 4.100%~120%未満 5.120%超
- (15) 米国の関税措置に関する貴社への影響について
 - 1. 大いにマイナスの影響 2. 少しマイナスの影響 3. 影響はない 4. 少しプラスの影響
 - 5. 大いにプラスの影響
- (16)(15)にて「1.大いにマイナスの影響」「2.少しマイナスの影響」を選んだ方にお伺いします。具体 的な影響をお聞かせください
 - 1. 売上の減少 2. 利益率の低下 3. 販売・輸出量の減少 4. 販売・輸出価格の低下 5. 仕入価格 等のコストの上昇 6.取引先からの値下げ要請 7.価格上昇分の価格転嫁が困難 8.サプライチェー ン混乱による調達難 9. 設備投資の延期・中止 10. 資金繰りの悪化 12. 賃上げの縮小・見送り
- Ⅳ.事業承継(後継者対策)の取組等についてお聞かせください。
 - (17) 事業承継(経営者の代替わり)の取組状況について
 - 1. 完了または現在進行中 2. まだ取組んでいない 3. 取組む予定はない 4. 後継者なし
 - (18)(17)にて「2.まだ取り組んでいない」を選んだ方にお伺いします。 取り組んでいない理由について お聞かせください
 - 1. 自分が元気なので必要ない 2. 後継者が決まらない 3. 何をして良いかわからない
 - 4. 後継者候補はいるが当人に継ぐ意思がない 5. その他(
- V.貴社の経営についてお聞かせください。
- (19) 今後の経営において事業計画の策定のご予定はございますか
 - 1. 策定済 2. 今後策定(見直し)する予定 3. 関心はあるが未定 4. 策定の予定はない
 - 5. 何をして良いかわからない 6. 必要ない
- (20) DX に関する取り組みについてお聞かせください。
 - 1. 取り組み済 2. 取り組み中 3. 取り組みの検討中 4. 取り組み予定はない
- (21)(20)にて「2.取り組み中」「3.取り組みの検討中」を選んだ方にお伺いします。どのような業務・ サービスについて取り組み予定ですか(複数回答可)
 - 1. 会計ソフトの導入 2. 勤怠·在庫·顧客等の管理ソフトの導入 3. EC サイト構築 4. 保存書類の ペーパーレス化 5. キャッシュレス化 6. 在宅勤務・テレワーク推進 7. セキュリティ強化 8. IT 人材の導入 9. その他()
- (22) 今後の事業に対してどのような支援を希望しますか (複数回答可)
 - 1. 事業計画策定・見直し 2. デジタル化推進(現状診断・各種ツール導入等) 3. 販路開拓
 - 4. イベント・展示会・商談会等の開催 5. EC(電子商取引)・越境 EC 対応 6. 資金繰り相談
 - 7. 税金に関する相談 8. 人材の紹介・マッチング 9. 人材の育成 10. 事業承継
 - 11. サプライチェーン整備 12. 価格転嫁対策 13. Google ビジネスプロフィールの登録・運用支援
 - 14. 補助金活用

アンケートの内容は以上です。ご協力ありがとうございました。

◇返信・お問合せ先:遠軽商工会議所 TEL:0158-42-5201 FAX:0158-42-5134

E-mail:engarucci@engaru-cci.jp ※ Google フォームにてご回答の方はこちら⇒

